

民間ネット調査「運動とスポーツに関する意識調査」(令和2年10月実施)の結果

【調査目的】 大阪市では、スポーツに対する楽しみ方が個性化、多様化するなか、「ライフステージに応じたスポーツ機会の創造」「スポーツの活力を活かした都市魅力の創造」を柱とし、だれもが「いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツを楽しんでいただけるよう、スポーツ振興事業を進めています。生涯スポーツを振興するにあたり、市民の皆様のスポーツに関する意識の現状を把握することが大切であることから、今回のアンケートで市民の皆様のスポーツに関する意識をお聞きし、今後のスポーツ施策の参考とさせていただきますため実施しました。

【調査対象】 民間調査会社に登録するインターネットモニターのうち、大阪市内在住の18歳以上の方

【実施期間】 令和2年10月9日(金曜日)～10月10日(土曜日)

【調査方法】 インターネットを利用したウェブアンケート調査

【調査票】 調査票(データ添付)

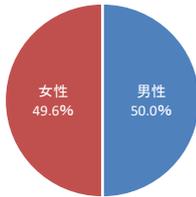
【留意点】 ※質問文及び選択肢などの長い文章については、簡略化して表示している場合があります。
 ※数値(%)は、各実数を元に比率表示し、小数第2位を四捨五入しています。
 したがって、内訳の合計が全体の計に一致しないことがあります。
 また、複数回答の質問については、回答者数を母数に比率表示しています。
 ※本アンケートの回答者は民間調査会社に登録するインターネットモニターであり、回答者の構成は無作為抽出サンプルのように「市民全体の縮図」ではありません。そのため、調査結果は、「市民全体の状況」を直接的に示すものではなく、あくまで本アンケートの回答者の回答状況にとどまります。

【回答者数と内訳】

500名

年代	29歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	合計
性別	男性	50	50	50	50	250
		20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	100.0%
	女性	50	50	50	50	250
		20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	100.0%
合計	100	100	100	100	500	
	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	100.0%	
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

回答者性別構成比



回答者年代別構成比



【結果の概要】

問1 この1年間にしたことのある運動やスポーツを教えてください。(複数回答可)

男女、各年代ともに「ウォーキング」が1位であり、前年と同じ傾向である。
 「ランニング・ジョギング」は男性が23.6%と割合が高いが、女性は10.8%である。
 「ヨガ・エアロビクス等」は男性2.0%に対して、女性は12.0%と高い。
 「ランニング・ジョギング」は若い年代の実施割合が高い。
 「体カトレーニング」は30歳台の割合が高い。

全体 500 名

1	ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)	298	59.6%
2	ランニング・ジョギング	86	17.2%
3	体カトレーニング(フィットネスクラブや自宅で室内運動器具を使う体カづくりを含む)	87	17.4%
4	階段昇降(2アップ3ダウン運動(※)等)	55	11.0%
5	水泳	27	5.4%
6	ヨガ・エアロビクス・バレエ・ピラティス・ダンス	35	7.0%
7	体操(ラジオ体操・職場体操・美容体操等)	45	9.0%
8	自転車(BMX含む)・サイクリング	35	7.0%
9	ゴルフ(練習場でのゴルフを含む)	39	7.8%
10	ハイキング・オリエンテーリング	18	3.6%
11	野球・ソフトボール	18	3.6%
12	登山・トレッキング	24	4.8%
13	釣り	23	4.6%
14	キャッチボール・縄跳び	17	3.4%
15	テニス・ソフトテニス	13	2.6%
16	サッカー・フットサル	17	3.4%
17	バドミントン	14	2.8%
18	スキー・スノーボード	13	2.6%
19	卓球	8	1.6%
20	バレーボール・ソフトバレーボール・ビーチバレー	6	1.2%
21	ボルダリング	6	1.2%
22	その他	6	1.2%
23	何もしていない	143	28.6%

男性 250 名

1	ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)	145	58.0%
2	ランニング・ジョギング	59	23.6%
3	体カトレーニング(フィットネスクラブや自宅で室内運動器具を使う体カづくりを含む)	50	20.0%
4	階段昇降(2アップ3ダウン運動(※)等)	22	8.8%
5	水泳	14	5.6%
6	野球・ソフトボール	15	6.0%
7	ゴルフ(練習場でのゴルフを含む)	27	10.8%
8	自転車(BMX含む)・サイクリング	21	8.4%
9	体操(ラジオ体操・職場体操・美容体操等)	15	6.0%
10	登山・トレッキング	13	5.2%
11	釣り	14	5.6%
12	サッカー・フットサル	15	6.0%
13	キャッチボール・縄跳び	11	4.4%
14	ハイキング・オリエンテーリング	11	4.4%
15	ヨガ・エアロビクス・バレエ・ピラティス・ダンス	5	2.0%
16	テニス・ソフトテニス	7	2.8%
17	スキー・スノーボード	8	3.2%
18	卓球	3	1.2%
19	バレーボール・ソフトバレーボール・ビーチバレー	4	1.6%
20	バドミントン	4	1.6%
21	ボルダリング	3	1.2%
22	その他	1	0.4%
23	何もしていない	71	28.4%

女性 250 名

1	ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)	153	61.2%
2	体カトレーニング(フィットネスクラブや自宅で室内運動器具を使う体カづくりを含む)	37	14.8%
3	ヨガ・エアロビクス・バレエ・ピラティス・ダンス	30	12.0%
4	ランニング・ジョギング	27	10.8%
5	水泳	13	5.2%
6	体操(ラジオ体操・職場体操・美容体操等)	30	12.0%
7	階段昇降(2アップ3ダウン運動(※)等)	33	13.2%
8	ハイキング・オリエンテーリング	7	2.8%
9	自転車(BMX含む)・サイクリング	14	5.6%
10	テニス・ソフトテニス	6	2.4%
11	バドミントン	10	4.0%
12	ゴルフ(練習場でのゴルフを含む)	12	4.8%
13	キャッチボール・縄跳び	6	2.4%
14	登山・トレッキング	11	4.4%
15	バレーボール・ソフトバレーボール・ビーチバレー	2	0.8%
16	スキー・スノーボード	5	2.0%
17	釣り	9	3.6%
18	卓球	5	2.0%
19	サッカー・フットサル	2	0.8%
20	ボルダリング	3	1.2%
21	野球・ソフトボール	3	1.2%
22	その他	5	2.0%
23	何もしていない	72	28.8%

	29歳以下	100名	30歳代	100名	40歳代	100名	50歳代	100名	60歳以上	100名
ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)	63	63.0%	63	63.0%	60	60.0%	52	52.0%	60	60.0%
ランニング・ジョギング	26	26.0%	17	17.0%	23	23.0%	10	10.0%	10	10.0%
体カトレーニング(フィットネスクラブや自宅で室内運動器具を使う体カづくりを含む)	17	17.0%	27	27.0%	14	14.0%	14	14.0%	15	15.0%
階段昇降(2アップ3ダウン運動(※)等)	16	16.0%	13	13.0%	11	11.0%	6	6.0%	9	9.0%
水泳	4	4.0%	4	4.0%	5	5.0%	6	6.0%	8	8.0%
ヨガ・エアロビクス・バレエ・ピラティス	8	8.0%	7	7.0%	10	10.0%	8	8.0%	2	2.0%
体操(ラジオ体操・職場体操・美容体操等)	7	7.0%	9	9.0%	10	10.0%	8	8.0%	11	11.0%
自転車(BMX含む)・サイクリング	8	8.0%	5	5.0%	7	7.0%	9	9.0%	6	6.0%
ゴルフ(練習場でのゴルフを含む)	5	5.0%	13	13.0%	9	9.0%	4	4.0%	8	8.0%
ハイキング・オリエンテーリング	3	3.0%	2	2.0%	5	5.0%	4	4.0%	4	4.0%
野球・ソフトボール	10	10.0%	4	4.0%	4	4.0%	0	0.0%	0	0.0%
登山・トレッキング	5	5.0%	2	2.0%	6	6.0%	9	9.0%	2	2.0%
釣り	6	6.0%	4	4.0%	4	4.0%	3	3.0%	6	6.0%
キャッチボール・縄跳び	8	8.0%	3	3.0%	2	2.0%	3	3.0%	1	1.0%
テニス・ソフトテニス	4	4.0%	4	4.0%	3	3.0%	1	1.0%	1	1.0%
サッカー・フットサル	7	7.0%	8	8.0%	2	2.0%	0	0.0%	0	0.0%
バドミントン	8	8.0%	2	2.0%	4	4.0%	0	0.0%	0	0.0%
スキー・スノーボード	7	7.0%	3	3.0%	3	3.0%	0	0.0%	0	0.0%
卓球	4	4.0%	1	1.0%	2	2.0%	0	0.0%	1	1.0%

バレーボール・ソフトバレー ボール・ビーチバレー	5	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.0%	0	0.0%
ボルダリング	5	5.0%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	1.0%	0	0.0%	1	1.0%	4	4.0%	0	0.0%
何もしていない	26	26.0%	23	23.0%	29	29.0%	36	36.0%	29	29.0%

経年比較でみると、「ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)」は平成30年度で47.4%、令和元年度で57.0%、今年度(令和2年度)で59.6%と増加傾向にある。
 対して、「階段昇降(2アップ3ダウン運動(※)等)」「体操(ラジオ体操・職場体操・美容体操等)」「自転車(BMX含む)・サイクリング」は平成30年度には2割前後を占めていたが、いずれも減少しており今年度は1割前後となっている。
 また、「何もしていない」が平成30年度で34.4%、令和元年度で27.2%、令和2年度で28.6%と減少している。

経年比較	30年度	%	元年度	%	2年度	%
	500	100%	500	100%	500	100%
ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)	237	47.4%	285	57.0%	298	59.6%
ランニング・ジョギング	47	9.4%	88	17.6%	86	17.2%
体カトレーニング(フィットネスクラブや自宅で室内運動器具を使う体カづくりを含む)	73	14.6%	87	17.4%	87	17.4%
階段昇降(2アップ3ダウン運動(※)等)	70	14.0%	65	13.0%	55	11.0%
水泳	27	5.4%	51	10.2%	27	5.4%
ヨガ・エアロビクス・バレエ・ピラティス	37	7.4%	45	9.0%	35	7.0%
体操(ラジオ体操・職場体操・美容体操等)	28	5.6%	45	9.0%	45	9.0%
自転車(BMX含む)・サイクリング	38	7.6%	40	8.0%	35	7.0%
ゴルフ(練習場でのゴルフを含む)	15	3.0%	34	6.8%	39	7.8%
ハイキング・オリエンテーリング	20	4.0%	27	5.4%	18	3.6%
野球・ソフトボール	19	3.8%	26	5.2%	18	3.6%
登山・トレッキング	26	5.2%	25	5.0%	24	4.8%
釣り	11	2.2%	21	4.2%	23	4.6%
キャッチボール・縄跳び		0.0%	21	4.2%	17	3.4%
テニス・ソフトテニス	7	1.4%	20	4.0%	13	2.6%
サッカー・フットサル	13	2.6%	18	3.6%	17	3.4%
バドミントン	8	1.6%	15	3.0%	14	2.8%
スキー・スノーボード	8	1.6%	14	2.8%	13	2.6%
卓球	5	1.0%	11	2.2%	8	1.6%
バレーボール・ソフトバレーボール・ビーチバレー	5	1.0%	10	2.0%	6	1.2%
ボルダリング	2	0.4%	6	1.2%	6	1.2%
その他	7	1.4%	4	0.8%	6	1.2%
何もしていない	172	34.4%	136	27.2%	143	28.6%

問2 あなたが運動やスポーツをしたのはどのような理由からですか。(複数回答可)

各年代、男女ともに「健康・体づくり」が最も多い。
 「健康・体づくり」、「楽しみ・ストレス解消」、「運動不足の解消」を理由としている人が多い。

全体 357 名

1	健康・体づくり	265	74.2%
2	運動不足の解消	218	61.1%
3	楽しみ・ストレス解消	145	40.6%
4	肥満解消	96	26.9%
5	家族や友人との交流	46	12.9%
6	美容	39	10.9%
7	自己記録の向上や能力の向上	11	3.1%
8	その他	1	0.3%

男性 250 名

1	健康・体づくり	136	54.4%
2	運動不足の解消	113	45.2%
3	楽しみ・ストレス解消	81	32.4%
4	肥満解消	50	20.0%
5	家族や友人との交流	22	8.8%
6	美容	8	3.2%
7	自己記録の向上や能力の向上	3	1.2%
8	その他	1	0.4%

女性 250 名

1	健康・体づくり	129	51.6%
2	運動不足の解消	105	42.0%
3	楽しみ・ストレス解消	64	25.6%
4	肥満解消	46	18.4%
5	家族や友人との交流	24	9.6%
6	美容	31	12.4%
7	自己記録の向上や能力の向上	8	3.2%
8	その他	0	0.0%

	29歳以下	100名	30歳代	100名	40歳代	100名	50歳代	100名	60歳以上	100名
健康・体づくり	47	13.2%	62	17.4%	48	13.4%	48	13.4%	60	16.8%
運動不足の解消	40	11.2%	47	13.2%	51	14.3%	42	11.8%	38	10.6%
楽しみ・ストレス解消	41	11.5%	28	7.8%	29	8.1%	24	6.7%	23	6.4%
肥満解消	15	4.2%	28	7.8%	22	6.2%	20	5.6%	11	3.1%
家族や友人との交流	16	4.5%	5	1.4%	7	2.0%	9	2.5%	9	2.5%
美容	10	2.8%	15	4.2%	8	2.2%	4	1.1%	2	0.6%
自己記録の向上や能力の向上	3	0.8%	2	0.6%	1	0.3%	4	1.1%	1	0.3%

経年比較でみると、「運動不足の解消」を理由に挙げた人は、平成30年度(56.7%)から令和元年度(37.1%)にかけて一度大きく落ち込んだが、今年度は令和元年度に比べ6.5ポイント増加した。対して、「健康・体づくり」は令和元年度と比べ12.4ポイント、「楽しみ・ストレス解消」は26.2ポイント減少している。

経年比較		30年度	元年度	%	2年度	%
全体			364	100.0	500名	100.0
1	健康・体づくり		238	65.4%	265	53.0%
2	運動不足の解消		135	37.1%	218	43.6%
3	楽しみ・ストレス解消		201	55.2%	145	29.0%
4	肥満解消		79	21.7%	96	19.2%
5	家族や友人との交流		57	15.7%	46	9.2%
6	美容		41	11.3%	39	7.8%
7	自己記録の向上や能力の向上		9	2.5%	11	2.2%
8	その他		7	1.9%	1	0.2%

問3 この1年間に運動やスポーツをどの程度しましたか。

52.6%（男性：51.6%、女性：53.6%）の人が週に1日以上運動やスポーツをしている。
 34.6%（男性：33.6%、女性：35.6%）の人は年に1～2日程度以下である。
 年齢層別では、60歳以上（59.0%）、30歳台（58.0%）、40歳台（52.0%）が高くなっている。
 また、週1日以上割合は、平成30年度39.2%から令和元年度は44.4%、令和2年度52.6%と上昇している。

	全体	500名	男性	250名	女性	250名
ほとんど毎日	56	11.2%	25	10.0%	31	12.4%
週3日以上	87	17.4%	45	18.0%	42	16.8%
週1～2日程度	120	24.0%	59	23.6%	61	24.4%
月1～3日程度	64	12.8%	37	14.8%	27	10.8%
年に1～2日程度	30	6.0%	13	5.2%	17	6.8%
まったくしなかった	143	28.6%	71	28.4%	72	28.8%

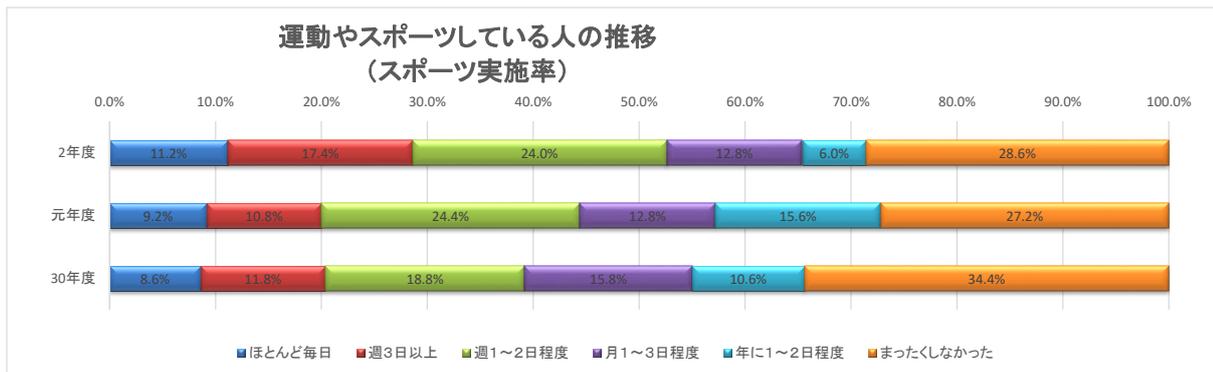
男性 250名	29歳以下	50名	30歳代	50名	40歳代	50名	50歳代	50名	60歳以上	50名
ほとんど毎日	2	4.0%	7	14.0%	2	4.0%	4	8.0%	10	20.0%
週3日以上	8	16.0%	9	18.0%	11	22.0%	8	16.0%	9	18.0%
週1～2日程度	9	18.0%	15	30.0%	13	26.0%	9	18.0%	13	26.0%
月1～3日程度	10	20.0%	6	12.0%	8	16.0%	9	18.0%	4	8.0%
年に1～2日程度	6	12.0%	3	6.0%	0	0.0%	2	4.0%	2	4.0%
まったくしなかった	15	30.0%	10	20.0%	16	32.0%	18	36.0%	12	24.0%

女性 250名	29歳以下	50名	30歳代	50名	40歳代	50名	50歳代	50名	60歳以上	50名
ほとんど毎日	6	12.0%	5	10.0%	3	6.0%	11	22.0%	6	12.0%
週3日以上	9	18.0%	10	20.0%	8	16.0%	8	16.0%	7	14.0%
週1～2日程度	13	26.0%	12	24.0%	15	30.0%	7	14.0%	14	28.0%
月1～3日程度	7	14.0%	6	12.0%	6	12.0%	4	8.0%	4	8.0%
年に1～2日程度	4	8.0%	4	8.0%	5	10.0%	2	4.0%	2	4.0%
まったくしなかった	11	22.0%	13	26.0%	13	26.0%	18	36.0%	17	34.0%

経年比較でみると、「週3日以上」運動やスポーツをしている人が、令和元年度に比べ6.6ポイント増加した。
 また、「ほとんど毎日」と答えた人も、緩やかにではあるが増加傾向にある。

経年比較

	30年度	500名	元年度	500名	2年度	500名
ほとんど毎日	43	8.6%	46	9.2%	56	11.2%
週3日以上	59	11.8%	54	10.8%	87	17.4%
週1～2日程度	94	18.8%	122	24.4%	120	24.0%
月1～3日程度	79	15.8%	64	12.8%	64	12.8%
年に1～2日程度	53	10.6%	78	15.6%	30	6.0%
まったくしなかった	172	34.4%	136	27.2%	143	28.6%



問4 運動やスポーツを週に1～2日以上しているのはなぜですか。(複数回答可)

男女ともに約8割の人が、「健康・体力づくりのために必要な頻度」を理由としている。
 「体を動かすのが好きである」は男性が39.5%に対し、女性は26.1%で男性の方が多い。
 「健康・体力づくりのために必要な頻度」は各年齢層で最も多い理由である。

	全体	263名	男性	129名	女性	134名
健康・体力づくりのために必要な頻度	215	81.7%	104	80.6%	111	82.8%
体を動かすのが好きである	86	32.7%	51	39.5%	35	26.1%
家族や友人との交流が楽しい	34	12.9%	14	10.9%	20	14.9%
教室やジムに会費を払っている	17	6.5%	6	4.7%	11	8.2%
医師からの指導	17	6.5%	11	8.5%	6	4.5%
教室やジムの開催頻度	8	3.0%	3	2.3%	5	3.7%
その他	8	3.0%	6	4.7%	2	1.5%

男性 129名	29歳以下	19名	30歳代	31名	40歳代	26名	50歳代	21名	60歳以上	32名
健康・体力づくりのために必要な頻度	10	52.6%	27	87.1%	21	80.8%	18	85.7%	28	87.5%
体を動かすのが好きである	13	68.4%	12	38.7%	13	50.0%	3	14.3%	10	31.3%
家族や友人との交流が楽しい	5	26.3%	5	16.1%	3	11.5%	0	0.0%	1	3.1%
教室やジムに会費を払っている	3	15.8%	0	0.0%	4	15.4%	2	9.5%	2	6.3%
医師からの指導	0	0.0%	2	6.5%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%
教室やジムの開催頻度	0	0.0%	3	9.7%	1	3.8%	0	0.0%	2	6.3%
その他	1	5.3%	1	3.2%	1	3.8%	0	0.0%	3	9.4%

女性 134名	29歳以下	28名	30歳代	27名	40歳代	26名	50歳代	26名	60歳以上	27名
健康・体力づくりのために必要な頻度	22	78.6%	23	85.2%	22	84.6%	19	73.1%	25	92.6%
体を動かすのが好きである	12	63.2%	9	29.0%	9	34.6%	5	23.8%	0	0.0%
家族や友人との交流が楽しい	7	36.8%	3	9.7%	6	23.1%	2	9.5%	2	6.3%
教室やジムに会費を払っている	4	21.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.3%
医師からの指導	2	10.5%	1	3.2%	0	0.0%	2	9.5%	0	0.0%
教室やジムの開催頻度	3	15.8%	1	3.2%	3	11.5%	2	9.5%	2	6.3%
その他	0	0.0%	0	0.0%	1	3.8%	0	0.0%	1	3.1%

経年比較でみると、「健康・体力づくりのために必要な頻度」を理由に挙げている人が、2年連続して8割以上を占めている。
 「教室やジムの開催頻度」は令和元年度と比較して6.9ポイント減少している。
 医師からの指導が2.4%増加していることから診療をうけての健康維持の理由が考えられる

全体	30年度	元年度	222	2年度	263名
健康・体力づくりのために必要な頻度		178	80.2%	215	81.7%
体を動かすのが好きである		77	34.7%	86	32.7%
家族や友人との交流が楽しい		36	16.2%	34	12.9%
教室やジムに会費を払っている		13	5.9%	17	6.5%
医師からの指導		9	4.1%	17	6.5%
教室やジムの開催頻度		22	9.9%	8	3.0%
その他		10	4.5%	8	3.0%

問5 運動やスポーツをしなかったのはどのような理由からですか。(複数回答可)

「特に理由はない」が、男性、女性ともに最も多い。
次いで「運動やスポーツが好きではないから」が多い。

	全体	143名	男性	71名	女性	72名
運動やスポーツが好きではないから	35	24.5%	9	12.7%	26	36.1%
機会がないから	23	16.1%	12	16.9%	11	15.3%
仕事が忙しいから	17	11.9%	11	15.5%	6	8.3%
お金がかかるから	14	9.8%	8	11.3%	6	8.3%
体力に自信がないから	23	16.1%	7	9.9%	16	22.2%
家事・育児が忙しいから	15	10.5%	4	5.6%	11	15.3%
他に関心事があるから	7	4.9%	5	7.0%	2	2.8%
場所や施設がないから	8	5.6%	3	4.2%	5	6.9%
その他	7	4.9%	6	8.5%	1	1.4%
特に理由はない	51	35.7%	31	43.7%	20	27.8%

経年比較でみると、「運動やスポーツが好きではないから」「機会がないから」を理由として挙げている人が、令和元年度よりも10ポイント以上増加した。「体力に自信がない」が6.5%増加している。

経年比較

	30年度	172名	元年	136名	2年	143名
運動やスポーツが好きではないから	35	20.3%	16	11.8%	35	24.5%
機会がないから	23	13.4%	8	5.9%	23	16.1%
仕事が忙しいから	27	15.7%	11	8.1%	17	11.9%
お金がかかるから	25	14.5%	4	2.9%	14	9.8%
体力に自信がないから	13	7.6%	13	9.6%	23	16.1%
家事・育児が忙しいから	9	5.2%	27	19.9%	15	10.5%
他に関心事があるから	7	4.1%	32	23.5%	7	4.9%
場所や施設がないから	12	7.0%	7	5.1%	8	5.6%
その他	30	17.4%	4	2.9%	7	4.9%
特に理由はない	85	49.4%	59	43.4%	51	35.7%

問6 スポーツ推進委員について知っていますか。

「名前も活動内容も知らない」が8割近くを占めている。

	全体		男性		女性	
	500名		250名		250名	
名前も活動内容も知っている	21	4.2%	14	5.6%	7	2.8%
名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない	65	13.0%	38	15.2%	27	10.8%
名前は聞いたことがないが、存在は知っている	23	4.6%	11	4.4%	12	4.8%
名前も活動内容も知らない	391	78.2%	187	74.8%	204	81.6%

経年比較でみると、「名前も活動内容も知っている」と答えた人は、3～4%台で推移しており、ほぼ横ばいとなっている。「名前も活動内容も知らない」と答えた人は、令和元年度と比べ9.2ポイント増加した。

経年比較

	30年度		元年度		2年度	
	全体	500名	全体	500名	全体	500名
名前も活動内容も知っている			19	3.8%	21	4.2%
名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない			93	18.6%	65	13.0%
名前は聞いたことがないが、存在は知っている			43	8.6%	23	4.6%
名前も活動内容も知らない			345	69.0%	391	78.2%

問7 あなたはスポーツ推進委員にどのような役割・活動を期待しますか？

「スポーツ事業・大会の企画・立案・運営」が最も高い。2番目が、「スポーツの実技指導」である。

	全体		男性		女性	
	109名		63名		46名	
スポーツ事業・大会の企画・立案・運営	27	24.8%	19	30.2%	17	37.0%
スポーツの実技指導	36	33.0%	17	27.0%	10	21.7%
地域スポーツ活動全般にわたる連絡調整(コーディネーター)	23	21.1%	11	17.5%	12	26.1%
障がい者スポーツの普及・振興	5	4.6%	4	6.3%	1	2.2%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	18	16.5%	12	19.0%	6	13.0%

経年比較でみると、令和元年度と比べ増加したのは「スポーツ事業・大会の企画・立案・運営(6.7ポイント増)」「スポーツの実技指導(4.6ポイント増)」「地域スポーツ活動全般にわたる連絡調整(コーディネーター)(11.4ポイント増)」となっている。

経年比較

	30年度		元年度		2年度	
	全体	109名	全体	155名	全体	109名
スポーツ事業・大会の企画・立案・運営			28	18.1%	27	24.8%
スポーツの実技指導			44	28.4%	36	33.0%
地域スポーツ活動全般にわたる連絡調整(コーディネーター)			15	9.7%	23	21.1%
障がい者スポーツの普及・振興			26	16.8%	5	4.6%
その他			0	0.0%	0	0.0%
わからない			42	27.1%	18	16.5%

問8 あなたのお勤め先では、ウォーキングの啓発など運動や体を動かすことへの取組を何かしていますか。

「している」は全体の1割以下である。
特に女性では4.8%であり、勤め先が取り組みをしていないことが多い。

	全体	500名	男性	250名	女性	250名
している	44	8.8%	32	12.8%	12	4.8%
していない	220	44.0%	114	45.6%	106	42.4%
わからない	38	7.6%	21	8.4%	17	6.8%
勤めていない(自営業など)、働いていない	198	39.6%	83	33.2%	115	46.0%

経年比較でみると、勤め先で運動や体を動かすことへの取組を「している」と答えた割合が、緩やかにではあるが2年連続で減少傾向にある。

経年比較

全体	30年度	元年度	500名	2年度	500名
している		52	10.4%	44	8.8%
していない		246	49.2%	220	44.0%
わからない		39	7.8%	38	7.6%
勤めていない(自営業など)、働いていない		163	32.6%	198	39.6%

問9 それはどのような取組みですか。(複数回答可)

「ポスター等を貼って啓発している」、「歩数計アプリを利用した個人や部署対抗戦」が30%を超えている。

	全体 44名		男性 32名		女性 12名	
ポスター等を貼って啓発している	16	36.4%	13	40.6%	3	25.0%
オフィス内での体操やストレッチ	9	20.5%	5	15.6%	4	33.3%
歩数計アプリを利用した個人や部署対抗戦	15	34.1%	11	34.4%	4	33.3%
福利厚生メニューにある(スポーツクラブとの提携など)	13	29.5%	8	25.0%	5	41.7%
スポーツや運動への助成金・補助金(個人単位)	6	13.6%	5	15.6%	1	8.3%
社内運動会・スポーツ大会の開催	5	11.4%	5	15.6%	0	0.0%
スポーツや運動への助成金・補助金(社内のクラブ・サークル)	5	11.4%	3	9.4%	2	16.7%
昇降デスク・スタンディングチェアへの導入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	2	4.5%	2	6.3%	0	0.0%

経年比較でみると、「スポーツや運動への助成金・補助金(個人単位)」「社内運動会・スポーツ大会の開催」「スポーツや運動への助成金・補助金(社内のクラブ・サークル)」は令和元年度には2割～3割を占めていたが、今年度は減少し1割台となっている。

経年比較

	30年度	元年度	52名	2年度	44名
ポスター等を貼って啓発している		19	36.5%	16	36.4%
オフィス内での体操やストレッチ		11	21.2%	9	20.5%
歩数計アプリを利用した個人や部署対抗戦		8	15.4%	15	34.1%
福利厚生メニューにある(スポーツクラブとの提携など)		16	30.8%	13	29.5%
スポーツや運動への助成金・補助金(個人単位)		11	21.2%	6	13.6%
社内運動会・スポーツ大会の開催		12	23.1%	5	11.4%
スポーツや運動への助成金・補助金(社内のクラブ・サークル)		19	36.5%	5	11.4%
昇降デスク・スタンディングチェアへの導入		3	5.8%	0	0.0%
その他		3	5.8%	2	4.5%

問10 勤務先の取組みにより、運動やスポーツを始めましたか。

「取組以前に運動やスポーツをすでにしていた」が最も多い。

	全体 44名		男性 32名		女性 12名	
取組をきっかけに始めた	10	22.7%	6	18.8%	4	33.3%
取組以前に運動やスポーツをすでにしていた	19	43.2%	13	40.6%	6	50.0%
近々始めようと考えている	5	11.4%	4	12.5%	1	8.3%
始めていない	3	6.8%	3	9.4%	0	0.0%
始めるきっかけにはならない	7	15.9%	6	18.8%	1	8.3%

経年比較でみると、「取組をきっかけに始めた」と答えた人は令和元年度と比べ10.0ポイント減少しているが、「取組以前に運動やスポーツをすでにしていた」と答えた」緩やかに増加している。

経年比較

	30年度	元年度 52名	2年度 44名
取組をきっかけに始めた		17 32.7%	10 22.7%
取組以前に運動やスポーツをすでにしていた		21 40.4%	19 43.2%
近々始めようと考えている		6 11.5%	5 11.4%
始めていない		3 5.8%	3 6.8%
始めるきっかけにはならない		5 9.6%	7 15.9%

問11 この1年間にスポーツに関するボランティア活動を行いましたか。

ボランティアを行っていない人が約95%となっている。
「行った」人は男性の方が多いが、8.4%であり10%に満たない。
ボランティアを行った人は、平成30年度が5.6%、令和元年度が10.6%、令和2年度が5.4%である。

	全体 500名	男性 250名	女性 250名
行った	27 5.4%	21 8.4%	6 2.4%
行っていない	473 94.6%	229 91.6%	244 97.6%

経年比較でみると、ボランティア活動を「行った」と答えた割合は、平成30年度から令和元年度にかけて少し増加していたが、今年度は5.2ポイント減少した。

経年比較

	30年度 500名	元年度 500名	2年度 500名
行った	28 5.6%	53 10.6%	27 5.4%
行っていない	472 94.4%	447 89.4%	473 94.6%

問12 それはどのようなボランティア活動ですか。(複数回答可)

・「イベント・行事の運営や運営の補助」が最も多い。
次いで「スポーツの指導・コーチ」が多い。

	全体 27名	男性 21名	女性 6名
イベント・行事の運営や運営の補助	12 44.4%	9 名	3 50.0%
団体・クラブの運営や運営の補助	8 29.6%	6 名	2 33.3%
スポーツの指導・コーチ	10 37.0%	9 名	1 16.7%
スポーツの審判・役員	9 33.3%	7 名	2 33.3%
その他	0 0.0%	0 名	0 0.0%

経年比較でみると、サンプル数が少ないため参考程度ではあるが、「イベント・行事の運営や運営の補助」「団体・クラブの運営や運営の補助」「スポーツの指導・コーチ」の割合が令和元年度に比べて増えている。

経年比較

	30年度	元年度 53名	2年度 27名
イベント・行事の運営や運営の補助		13 24.5%	12 44.4%
団体・クラブの運営や運営の補助		13 24.5%	8 29.6%
スポーツの指導・コーチ		14 26.4%	10 37.0%
スポーツの審判・役員		29 54.7%	9 33.3%
その他		2 3.8%	0 0.0%

問13 スポーツに関するボランティア活動を行ったのはどのような理由からですか。(複数回答可)

「ボランティアをすることが楽しいから」と「友人・知人に誘われたから」が多い。
前年度で最も多かった「様々な経験ができるから」は、減少している。

	全体	27名	男性	21名	女性	6名
様々な経験ができるから	11	40.7%	9	42.9%	2	33.3%
友人・知人に誘われたから	14	51.9%	10	47.6%	4	66.7%
ボランティアをすることが楽しいから	14	51.9%	11	52.4%	3	50.0%
ボランティアによる交流ができるから	5	18.5%	4	19.0%	1	16.7%
スポーツが好きだから	11	40.7%	9	42.9%	2	33.3%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
特に理由はない	2	7.4%	1	4.8%	1	16.7%

経年比較でみると、サンプル数が少ないため参考程度であるが、「友人・知人に誘われたから」「ボランティアをすることが楽しいから」の割合が平成30年度・令和元年度では3割台であったのが、今年度は5割台と大きく増加している。

経年比較

	30年度	元年度	53名	2年度	27名
様々な経験ができるから		16	30.2%	11	40.7%
友人・知人に誘われたから		20	37.7%	14	51.9%
ボランティアをすることが楽しいから		18	34.0%	14	51.9%
ボランティアによる交流ができるから		9	17.0%	5	18.5%
スポーツが好きだから		14	26.4%	11	40.7%
その他		3	5.7%	0	0.0%
特に理由はない		4	7.5%	2	7.4%

問14 今後、スポーツに関するボランティア活動を行いたいと思いますか。

「行いたい」と「要請があれば行いたい」が23.6%である。
「あまり行いたいとは思わない」と「全く行いたいとは思わない」は62.6%である。
この傾向は前年度と変わらない。
「要請があれば行いたい」は男女差が12.8%あり、「全く行いたいとは思わない」は7.6%の差がある。

	全体	500名	男性	250名	女性	250名
行いたい	20	4.0%	12	4.8%	8	3.2%
要請があれば行いたい	98	19.6%	65	26.0%	33	13.2%
あまり行いたいとは思わない	116	23.2%	57	22.8%	59	23.6%
全く行いたいとは思わない	197	39.4%	89	35.6%	108	43.2%
わからない	69	13.8%	27	10.8%	42	16.8%

男性 250名	29歳以下	50名	30歳代	50名	40歳代	50名	50歳代	50名	60歳以上	50名
行いたい	4	8.0%	5	10.0%	2	4.0%	1	2.0%	0	0.0%
要請があれば行いたい	14	28.0%	11	22.0%	14	28.0%	11	22.0%	15	30.0%
あまり行いたいとは思わない	11	22.0%	8	16.0%	9	18.0%	17	34.0%	12	24.0%
全く行いたいとは思わない	15	30.0%	19	38.0%	20	40.0%	16	32.0%	19	38.0%
わからない	6	12.0%	7	14.0%	5	10.0%	5	10.0%	4	8.0%

女性 250名	29歳以下	50名	30歳代	50名	40歳代	50名	50歳代	50名	60歳以上	50名
行いたい	3	6.0%	1	2.0%	0	0.0%	3	6.0%	1	2.0%
要請があれば行いたい	10	20.0%	4	8.0%	9	18.0%	7	14.0%	3	6.0%
あまり行いたいとは思わない	10	20.0%	17	34.0%	11	22.0%	9	18.0%	12	24.0%
全く行いたいとは思わない	18	36.0%	21	42.0%	22	44.0%	25	50.0%	22	44.0%
わからない	9	18.0%	7	14.0%	8	16.0%	6	12.0%	12	24.0%

経年比較でみると、「行いたい」と「要請があれば行いたい」の計は、令和元年度で25.0%、今年度で23.6%と徐々に減少している。

経年比較

	30年度	元年度	500名	2年度	500名
行いたい		25	5.0%	20	4.0%
要請があれば行いたい		100	20.0%	98	19.6%
あまり行いたいとは思わない		130	26.0%	116	23.2%
全く行いたいとは思わない		165	33.0%	197	39.4%
わからない		80	16.0%	69	13.8%

問15 スポーツに関するボランティア活動を行いたいと思わないのどのような理由からですか。(複数回答可)

「ボランティア自体に興味がないから」が最も多く、前年度と同じ傾向である。

	全体 313名		男性 146名		女性 167名	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
ボランティア自体に興味がないから	97	31.0%	52	35.6%	45	26.9%
体力に自信がないから	83	26.5%	29	19.9%	54	32.3%
仕事が忙しいから	57	18.2%	34	23.3%	23	13.8%
運動やスポーツが好きではないから	64	20.4%	20	13.7%	44	26.3%
家事・育児が忙しいから	35	11.2%	9	6.2%	26	15.6%
ボランティアの募集がどのように行われているかわからないから	19	6.1%	6	4.1%	13	7.8%
その他	8	2.6%	5	3.4%	3	1.8%
特に理由はない	57	18.2%	31	21.2%	26	15.6%

	29歳以下 26名		30歳代 27名		40歳代 29名		50歳代 33名		60歳以上 31名	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
ボランティア自体に興味がないから	10	38.5%	9	33.3%	11	37.9%	12	36.4%	10	32.3%
体力に自信がないから	4	15.4%	3	11.1%	4	13.8%	7	21.2%	11	35.5%
仕事が忙しいから	6	23.1%	9	33.3%	6	20.7%	8	24.2%	5	16.1%
運動やスポーツが好きではないから	3	11.5%	2	7.4%	6	20.7%	7	21.2%	2	6.5%
家事・育児が忙しいから	1	3.8%	2	7.4%	2	6.9%	3	9.1%	1	3.2%
ボランティアの募集がどのように行われているかわからないから	1	3.8%	2	7.4%	0	0.0%	1	3.0%	2	6.5%
その他	0	0.0%	0	0.0%	1	3.4%	2	6.1%	2	6.5%
特に理由はない	8	30.8%	6	22.2%	7	24.1%	2	6.1%	8	25.8%

女性 167名	29歳以下 28名		30歳代 38名		40歳代 33名		50歳代 34名		60歳以上 34名	
ボランティア自体に興味がないから	11	39.3%	10	26.3%	13	39.4%	5	14.7%	6	17.6%
体力に自信がないから	8	28.6%	9	23.7%	10	30.3%	13	38.2%	14	41.2%
仕事が忙しいから	6	21.4%	6	15.8%	3	9.1%	3	8.8%	5	14.7%
運動やスポーツが好きではないから	9	32.1%	11	28.9%	5	15.2%	7	20.6%	12	35.3%
家事・育児が忙しいから	3	10.7%	10	26.3%	8	24.2%	4	11.8%	1	2.9%
ボランティアの募集がどのように行われているかわからないから	3	10.7%	3	7.9%	1	3.0%	4	11.8%	2	5.9%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	8.8%
特に理由はない	1	3.6%	9	23.7%	5	15.2%	9	26.5%	2	5.9%

経年比較でみると、ほとんどの項目が令和元年度と比べて増加している。
なかでも、「体力に自信がないから」は令和元年度に比べて18ポイント、「運動やスポーツが好きではないから」は3.5ポイントの増加となっている。
「ボランティアに興味がないから」が10.7%増加している。

経年比較	30年度		元年度 295名		2年度 313名	
ボランティア自体に興味がないから			60	20.3%	97	31.0%
体力に自信がないから			25	8.5%	83	26.5%
仕事が忙しいから			64	21.7%	57	18.2%
運動やスポーツが好きではないから			50	16.9%	64	20.4%
家事・育児が忙しいから			97	32.9%	35	11.2%
ボランティアの募集がどのように行われているかわからないから			21	7.1%	19	6.1%
その他			11	3.7%	8	2.6%
特に理由はない			59	20.0%	57	18.2%

問16 1年間にスポーツの試合や大会(プロスポーツを含む。)を会場まで見に行ったことがありますか。

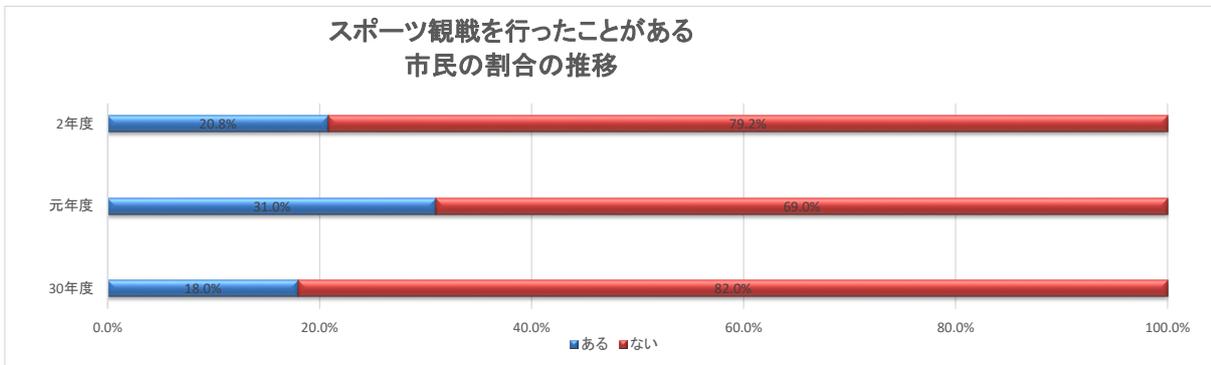
「ある」と回答した人は約20%である。
 ・「ある」と回答した男性は30%であり、女性は11.6%である。
 スポーツ観戦を行ったことがある人の割合は、平成30年度18.0%から平成元年度31.0%、令和2年度は20.8%と推移している。

	全体	500名	男性	250名	女性	250名
ある	104	20.8%	75	30.0%	29	11.6%
ない	396	79.2%	175	70.0%	221	88.4%

経年比較でみると、「ある」と回答した人の割合が、令和元年度と比べて10.2ポイント減少した。

経年比較

	30年度	500名	元年度	500名	2年度	500名
ある	90	18.0%	155	31.0%	104	20.8%
ない	410	82.0%	345	69.0%	396	79.2%



問17 観戦に行った理由は何ですか。(複数回答可)

「応援しているチーム(選手)があるから」が、50%を超えている。
次いで「家族や友人・知人に誘われたから」が多い。

	全体 104名		男性 75名		女性 29名	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
応援しているチーム(選手)があるから	59	56.7%	45	60.0%	14	48.3%
見ることで感動するから	32	30.8%	22	29.3%	10	34.5%
応援が楽しいから	29	27.9%	18	24.0%	11	37.9%
家族や友人・知人に誘われたから	35	33.7%	23	30.7%	12	41.4%
招待券・優待券があったから	20	19.2%	16	21.3%	4	13.8%
テレビで観て会場で観戦したいと思ったから	17	16.3%	13	17.3%	4	13.8%
自分がしているスポーツだから	20	19.2%	16	21.3%	4	13.8%
家族や友人・知人が出場していたから	5	4.8%	3	4.0%	2	6.9%
その他	1	1.0%	1	1.3%	0	0.0%

経年比較でみると、「応援しているチーム(選手)があるから」を理由として挙げている人が、2年を通して増加傾向にある。また、「家族や友人・知人に誘われたから」の割合が、令和元年度の11.0%から大きく増加している。

経年比較

	30年度		元年度 155名		2年度 104名	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
応援しているチーム(選手)があるから			81	52.3%	59	56.7%
見ることで感動するから			57	36.8%	32	30.8%
応援が楽しいから			37	23.9%	29	27.9%
家族や友人・知人に誘われたから			17	11.0%	35	33.7%
招待券・優待券があったから			42	27.1%	20	19.2%
テレビで観て会場で観戦したいと思ったから			30	19.4%	17	16.3%
自分がしているスポーツだから			21	13.5%	20	19.2%
家族や友人・知人が出場していたから			12	7.7%	5	4.8%
その他			3	1.9%	1	1.0%

問18 観戦に行かなかったのはなぜですか。(複数回答可)

「特に興味がないから」が60%近くに上っている。
次いで「テレビやインターネット中継で十分であるから」が多く、20%を超えている。

	全体	396名	男性	175名	女性	221名
特に興味がないから	93	23.5%	93	53.1%	144	65.2%
テレビやインターネット中継で十分であるから	39	9.8%	39	22.3%	43	19.5%
チケットが高額なため	29	7.3%	29	16.6%	20	9.0%
会場まで遠いから(アクセスの問題含む)	17	4.3%	17	9.7%	18	8.1%
情報がない(いつどこで開催しているか)から	16	4.0%	16	9.1%	7	3.2%
好きな選手(チーム)が出場しないから	4	1.0%	4	2.3%	4	1.8%
好きな競技が開催されていなかったから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	11	2.8%	11	6.3%	11	5.0%

経年比較でみると、「特に興味がないから」は令和元年度で65.8%、今年度で23.5%と減少傾向にある。
全体的にスポーツ観戦に関して料金に関係なく、観戦しに足を運ぶ傾向がみられる

	30年度	元年度	345名	2年度	396名
特に興味がないから		227	65.8%	93	23.5%
テレビやインターネット中継で十分であるから		86	24.9%	39	9.8%
チケットが高額なため		58	16.8%	29	7.3%
会場まで遠いから(アクセスの問題含む)		35	10.1%	17	4.3%
情報がない(いつどこで開催しているか)から		24	7.0%	16	4.0%
好きな選手(チーム)が出場しないから		4	1.2%	4	1.0%
好きな競技が開催されていなかったから		1	0.3%	0	0.0%
その他		4	1.2%	11	2.8%

問19 主にどのような方法でスポーツに関する情報(イベントや行事の開催情報、スポーツ施設の有無・空き情報、スポーツ教室情報など)を入手していますか。(複数回答可)

「区の広報紙、行政出版の刊行物など」の紙媒体が18.2%を占めている。

「インターネット」も多く、17.4%である。

「テレビ・ラジオ」、「新聞・広告」は減少している。

	全体 500名		男性 250名		女性 250名	
テレビ・ラジオ	81	16.2%	54	21.6%	27	10.8%
区の広報紙、行政出版の刊行物など	91	18.2%	42	16.8%	49	19.6%
大阪市(区)のホームページ	64	12.8%	42	16.8%	22	8.8%
新聞・広告	38	7.6%	28	11.2%	10	4.0%
インターネット※1	87	17.4%	59	23.6%	28	11.2%
知人・友人・家族	38	7.6%	19	7.6%	19	7.6%
SNS(ツイッター・フェイスブックなど)	52	10.4%	29	11.6%	23	9.2%
電車・バスなどの広告	23	4.6%	15	6.0%	8	3.2%
イベント雑誌	9	1.8%	6	2.4%	3	1.2%
オーパスシステム	12	2.4%	8	3.2%	4	1.6%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
特に入手していない	260	52.0%	116	46.4%	144	57.6%

※1インターネットは大阪市ホームページ、大阪市オーパス・スポーツ情報システム、SNSを除く

男性 250名	29歳以下 50名		30歳代 50名		40歳代 50名		50歳代 50名		60歳以上 50名	
テレビ・ラジオ	6	12.0%	8	3.2%	9	18.0%	14	28.0%	17	34.0%
区の広報紙、行政出版の刊行物など	2	4.0%	10	4.0%	7	14.0%	8	16.0%	15	30.0%
大阪市(区)のホームページ	4	8.0%	14	5.6%	10	20.0%	6	12.0%	8	16.0%
新聞・広告	6	12.0%	3	1.2%	4	8.0%	4	8.0%	11	22.0%
インターネット※1	9	18.0%	12	4.8%	14	28.0%	10	20.0%	14	28.0%
知人・友人・家族	2	4.0%	2	0.8%	6	12.0%	5	10.0%	4	8.0%
SNS(ツイッター・フェイスブックなど)	11	22.0%	10	4.0%	4	8.0%	1	2.0%	3	6.0%
電車・バスなどの広告	3	6.0%	4	1.6%	2	4.0%	3	6.0%	3	6.0%
イベント雑誌	1	2.0%	2	0.8%	1	2.0%	0	0.0%	2	4.0%
オーパスシステム	2	4.0%	3	1.2%	2	4.0%	0	0.0%	1	2.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
特に入手していない	28	56.0%	23	9.2%	24	48.0%	25	50.0%	16	32.0%

女性 250名	29歳以下 50名		30歳代 50名		40歳代 50名		50歳代 50名		60歳以上 50名	
テレビ・ラジオ	6	12.0%	3	6.0%	5	10.0%	8	16.0%	5	10.0%
区の広報紙、行政出版の刊 行物など	5	10.0%	9	18.0%	10	20.0%	11	22.0%	14	28.0%
大阪市(区)のホームページ	6	12.0%	1	2.0%	6	12.0%	2	4.0%	7	14.0%
新聞・広告	2	4.0%	2	4.0%	1	2.0%	4	8.0%	1	2.0%
インターネット※1	7	14.0%	5	10.0%	3	6.0%	7	14.0%	6	12.0%
知人・友人・家族	6	12.0%	4	8.0%	2	4.0%	4	8.0%	3	6.0%
SNS(ツイッター・フェイス ブックなど)	9	18.0%	6	12.0%	3	6.0%	3	6.0%	2	4.0%
電車・バスなどの広告	3	6.0%	1	2.0%	1	2.0%	2	4.0%	1	2.0%
イベント雑誌	2	4.0%	0	0.0%	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%
オーパスシステム	4	8.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
特に入手していない	26	52.0%	31	62.0%	33	66.0%	27	54.0%	27	54.0%

経年比較でみると、「大阪市(区)のホームページ」の割合が令和元年度と比べ10.0ポイント増、「インターネット※1」は5.4ポイント増となっており、インターネット関連の増加傾向がみられる。

対して、「テレビ・ラジオ」の割合は令和元年度で18.2%、今年度で16.2%と減少傾向にある。

経年比較

	30年度		元年度		2年度	
		500名		500名		500名
テレビ・ラジオ			91	18.2%	81	16.2%
区の広報紙、行政出版の刊 行物など			76	15.2%	91	18.2%
大阪市(区)のホームページ			14	2.8%	64	12.8%
新聞・広告			38	7.6%	38	7.6%
インターネット※1			60	12.0%	87	17.4%
知人・友人・家族			96	19.2%	38	7.6%
SNS(ツイッター・フェイス ブックなど)			69	13.8%	52	10.4%
電車・バスなどの広告			17	3.4%	23	4.6%
イベント雑誌			52	10.4%	9	1.8%
オーパスシステム			24	4.8%	12	2.4%
その他			1	0.2%	0	0.0%
特に入手していない			233	46.6%	260	52.0%

問20 スポーツに関する情報について、より充実してほしい広報手段はどれですか。(複数回答可)

「区の広報紙、行政出版の刊行物など」と「インターネット」が最も多く、20%を超えている。
 「インターネット」は男性が女性よりも11.2%多い。
 「インターネット」は平成元年度よりも10.4%増加し、「新聞・広告」は6.0%減少している。

	全体	500名	男性	250名	女性	250名
区の広報紙、行政出版の刊行物など	108	21.6%	54	21.6%	54	21.6%
大阪市(区)のホームページ	85	17.0%	54	21.6%	31	12.4%
テレビ・ラジオ	65	13.0%	40	16.0%	25	10.0%
新聞・広告	27	5.4%	13	5.2%	14	5.6%
インターネット※1	108	21.6%	68	27.2%	40	16.0%
SNS(ツイッター・フェイスブックなど)	65	13.0%	36	14.4%	29	11.6%
電車・バスなどの広告	36	7.2%	18	7.2%	18	7.2%
オーパスシステム	36	7.2%	24	9.6%	12	4.8%
知人・友人・家族	12	2.4%	5	2.0%	7	2.8%
イベント雑誌	9	1.8%	4	1.6%	5	2.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
特になし	244	48.8%	106	42.4%	138	55.2%

※1インターネットは大阪市ホームページ、大阪市オーパス・スポーツ情報システム、SNSを除く

男性 250名	29歳以下	50名	30歳代	50名	40歳代	50名	50歳代	50名	60歳以上	50名
区の広報紙、行政出版の刊行物など	2	4.0%	9	18.0%	13	26.0%	9	18.0%	21	42.0%
大阪市(区)のホームページ	2	4.0%	14	28.0%	13	26.0%	9	18.0%	16	32.0%
オーパスシステム	3	6.0%	5	10.0%	4	8.0%	5	10.0%	7	14.0%
SNS(ツイッター・フェイスブックなど)	10	20.0%	13	26.0%	4	8.0%	6	12.0%	3	6.0%
インターネット※1	11	22.0%	14	28.0%	18	36.0%	11	22.0%	14	28.0%
テレビ・ラジオ	8	16.0%	9	18.0%	7	14.0%	10	20.0%	6	12.0%
新聞・広告	0	0.0%	3	6.0%	2	4.0%	4	8.0%	4	8.0%
イベント雑誌	0	0.0%	0	0.0%	1	2.0%	2	4.0%	1	2.0%
知人・友人・家族	1	2.0%	1	2.0%	2	4.0%	1	2.0%	0	0.0%
電車・バスなどの広告	4	8.0%	5	10.0%	1	2.0%	4	8.0%	4	8.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
特になし	27	54.0%	22	44.0%	21	42.0%	22	44.0%	14	28.0%

女性 250名	29歳以下	50名	30歳代	50名	40歳代	50名	50歳代	50名	60歳以上	50名
区の広報紙、行政出版の刊 行物など	7	14.0%	10	20.0%	11	22.0%	8	16.0%	18	36.0%
大阪市(区)のホームページ	6	12.0%	5	10.0%	5	10.0%	6	12.0%	9	18.0%
オーパスシステム	5	10.0%	2	4.0%	4	8.0%	0	0.0%	1	2.0%
SNS(ツイッター・フェイス ブックなど)	9	18.0%	7	14.0%	4	8.0%	6	12.0%	3	6.0%
インターネット※1	7	14.0%	8	16.0%	7	14.0%	8	16.0%	10	20.0%
テレビ・ラジオ	4	8.0%	4	8.0%	6	12.0%	2	4.0%	9	18.0%
新聞・広告	3	6.0%	2	4.0%	1	2.0%	2	4.0%	6	12.0%
イベント雑誌	1	2.0%	1	2.0%	3	6.0%	0	0.0%	0	0.0%
知人・友人・家族	3	6.0%	1	2.0%	2	4.0%	0	0.0%	1	2.0%
電車・バスなどの広告	4	8.0%	3	6.0%	3	6.0%	5	10.0%	3	6.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
特になし	30	60.0%	28	56.0%	31	62.0%	28	56.0%	21	42.0%

経年比較でみると、「インターネット※1」を充実してほしいと回答した人は、令和元年度より10.4ポイント増加している。
「テレビ・ラジオ」も令和元年度より7.4ポイント増となっている。
対して、「新聞・広告」は令和元年度で11.0%、今年度で5.4%と徐々に減少している。

経年比較

	30年度	元年度	500名	2年度	500名
区の広報紙、行政出版の刊 行物など		96	19.2%	108	21.6%
大阪市(区)のホームページ		91	18.2%	85	17.0%
テレビ・ラジオ		28	5.6%	65	13.0%
新聞・広告		55	11.0%	27	5.4%
インターネット※1		56	11.2%	108	21.6%
SNS(ツイッター・フェイス ブックなど)		86	17.2%	65	13.0%
電車・バスなどの広告		57	11.4%	36	7.2%
オーパスシステム		19	3.8%	36	7.2%
知人・友人・家族		20	4.0%	12	2.4%
イベント雑誌		46	9.2%	9	1.8%
その他		0	0.0%	0	0.0%
特になし		237	47.4%	244	48.8%

問21 大阪市はスポーツが盛んであると思いますか。

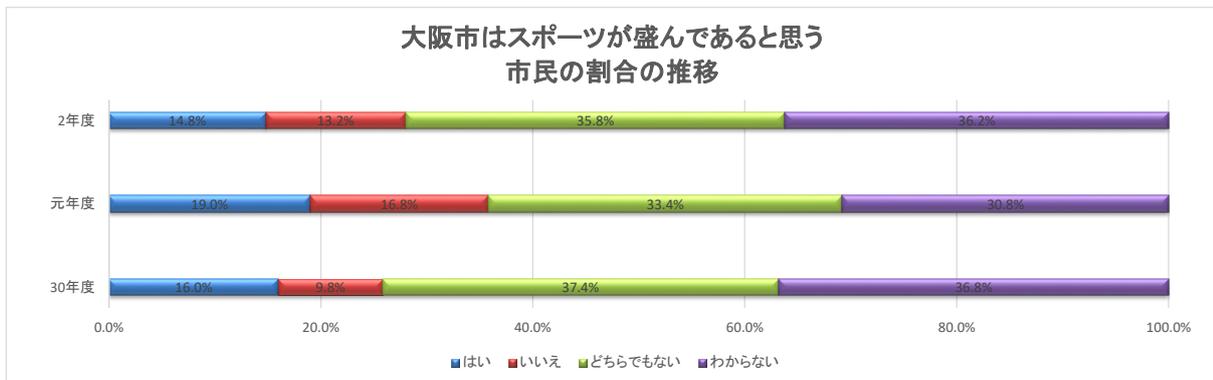
「わからない」が最も多く、36.8%を占めている。
 次いで、「どちらでもない」が多く、「わからない」と僅差である。

	全体	500名	男性	250名	女性	250名
はい	74	14.8%	45	18.0%	29	11.6%
いいえ	66	13.2%	32	12.8%	34	13.6%
どちらでもない	179	35.8%	89	35.6%	90	36.0%
わからない	181	36.2%	84	33.6%	97	38.8%

経年比較でみると、「はい」の割合が令和元年度より4.2ポイント減少している。
 また、「どちらでもない」「わからない」といった曖昧な回答をした人が、令和元年度よりも増えている。

経年比較

	30年度	500名	元年度	500名	2年度	500名
はい	80	16.0%	95	19.0%	74	14.8%
いいえ	49	9.8%	84	16.8%	66	13.2%
どちらでもない	187	37.4%	167	33.4%	179	35.8%
わからない	184	36.8%	154	30.8%	181	36.2%



問22 大阪市はスポーツが盛んであると思ったのはなぜですか。(複数回答可)

全体では「スポーツ施設が充実しているから」が最も多い。
 男性は「スポーツ施設が充実しているから」が多いが、女性は「スポーツイベントが多いから」が最も多い。

	全体	74名	男性	45名	女性	29名
スポーツ施設が充実しているから	45	60.8%	27	36.5%	18	62.1%
スポーツイベントが多いから	43	58.1%	22	29.7%	21	72.4%
スポーツに関わる人々が多いから	21	28.4%	17	23.0%	4	13.8%
その他	2	2.7%	2	2.7%	0	0.0%

経年比較でみると、「スポーツ施設が充実しているから」の割合は3年を通して6割を超えてはいるが、緩やかな減少傾向にある。
 また、「スポーツイベントが多いから」の割合は令和元年度・今年度は6割を切っている。
 合わせて、「スポーツに関わる人々が多いから」4.2%減少しており、スポーツ選手の引退などが関わっている可能性がある。

経年比較

	30年度	元年度	95名	2年度	74名
スポーツ施設が充実しているから		59	62.1%	45	60.8%
スポーツイベントが多いから		55	57.9%	43	58.1%
スポーツに関わる人々が多いから		31	32.6%	21	28.4%
その他		3	3.2%	2	2.7%

問23 大阪市はスポーツが盛んであると思わなかったのはなぜですか。(複数回答可)

「スポーツイベントが少ないから」、「スポーツに関わる人々が少ないから」が、それぞれ48.5%で最も多い。

	全体	66名	男性	32名	女性	34名
スポーツに関わる人々が少ないから	32	48.5%	14	21.2%	18	52.9%
スポーツ施設が充実していないから	16	24.2%	8	12.1%	8	23.5%
スポーツイベントが少ないから	32	48.5%	13	19.7%	19	55.9%
その他	4	6.1%	3	4.5%	1	2.9%

経年比較でみると、「スポーツに関わる人々が少ないから」と答えた人は令和元年度で34.5%、今年度で48.5%と大きく増加している。対して、「スポーツ施設が充実していないから」は平成30年度・令和元年度ともに4割台であったが、今年度は2割台と大きく減少している。

経年比較

	30年度	元年度	84名	2年度	66名
スポーツに関わる人々が少ないから		29	34.5%	32	48.5%
スポーツ施設が充実していないから		38	45.2%	16	24.2%
スポーツイベントが少ないから		39	46.4%	32	48.5%
その他		1	1.2%	4	6.1%

問24 あなたが住んでいる地域では、スポーツで人との交流やつながりが深まっていると思いますか。

スポーツで人との交流やつながりが深まっていると答えた人の割合は10%であった。平成30年度から令和2年度まで、「わからない」が最も多い。

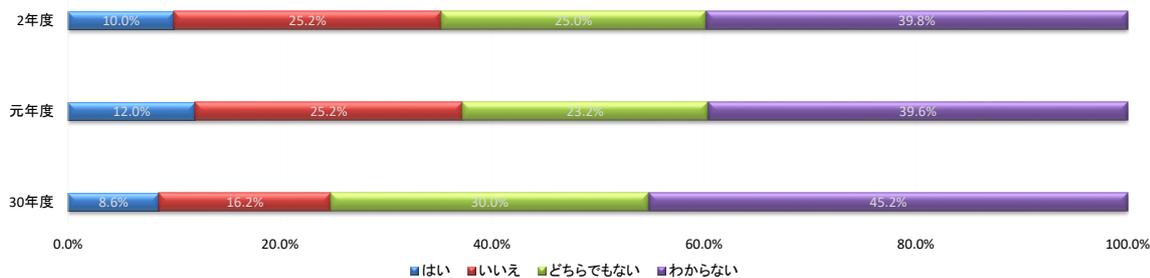
	全体	500名	男性	250名	女性	250名
はい	50	10.0%	25	10.0%	25	10.0%
いいえ	126	25.2%	67	26.8%	59	23.6%
どちらでもない	125	25.0%	69	27.6%	56	22.4%
わからない	199	39.8%	89	35.6%	110	44.0%

経年比較でみると、「いいえ」の割合が平成30年度では16.2%であったが、令和元年度で25.2%と大きく増加し、今年度も令和元年度と横ばいとなっている。対して、「はい」と回答する人が30年度では8.6%、元年度、2年度では2~4%増加している

経年比較

	30年度	500名	元年度	500名	2年度	500名
はい	43	8.6%	60	12.0%	50	10.0%
いいえ	81	16.2%	126	25.2%	126	25.2%
どちらでもない	150	30.0%	116	23.2%	125	25.0%
わからない	226	45.2%	198	39.6%	199	39.8%

スポーツで地域の交流やつながりが深まっていると思う市民の割合の推移



問25 あなたは東京オリンピック・パラリンピックに興味・関心がありますか。

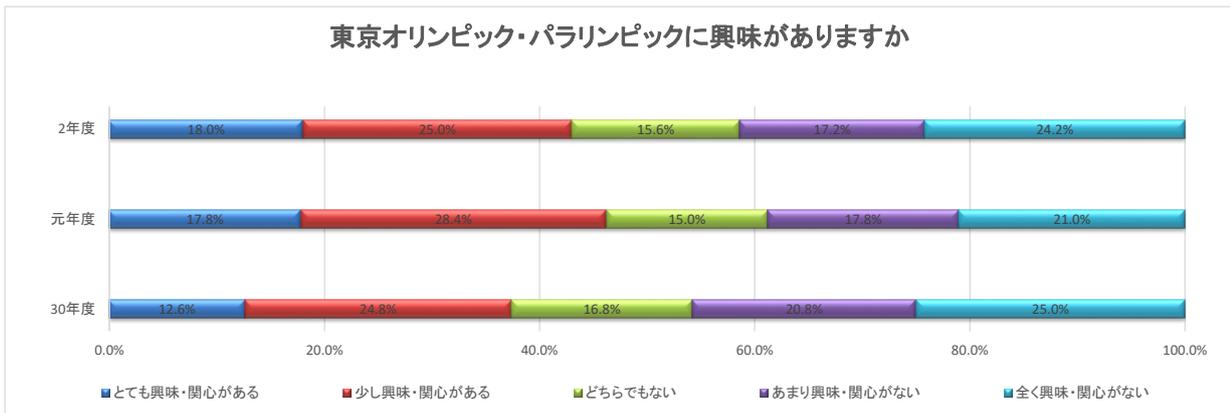
「興味・関心がある」人は全体の43.0%である。
 一方、「あまり興味・関心がない」、「全く興味・関心がない」人も41.4%である。
 「興味・関心がある」人は30年度は37.4%、令和元年度46.2%、令和2年度43.0%と推移している。

	全体	500名	男性	250名	女性	250名
とても興味・関心がある	90	18.0%	50	20.0%	40	16.0%
少し興味・関心がある	125	25.0%	60	24.0%	65	26.0%
どちらでもない	78	15.6%	40	16.0%	38	15.2%
あまり興味・関心がない	86	17.2%	41	16.4%	45	18.0%
全く興味・関心がない	121	24.2%	59	23.6%	62	24.8%

経年比較でみると、「とても興味・関心がある」と「少し興味・関心がある」の計は平成30年度で12.6%、令和元年度で17.82%、今年度で18.0%と推移している。
 対して、「あまり興味・関心がない」と「全く興味・関心がない」の計は平成30年度で25.0%、令和元年度で17.8%、今年度で17.2%と減少傾向にある。

経年比較

	30年度	500名	元年度	500名	2年度	500名
とても興味・関心がある	63	12.6%	89	17.8%	90	18.0%
少し興味・関心がある	124	24.8%	142	28.4%	125	25.0%
どちらでもない	84	16.8%	75	15.0%	78	15.6%
あまり興味・関心がない	104	20.8%	89	17.8%	86	17.2%
全く興味・関心がない	125	25.0%	105	21.0%	121	24.2%

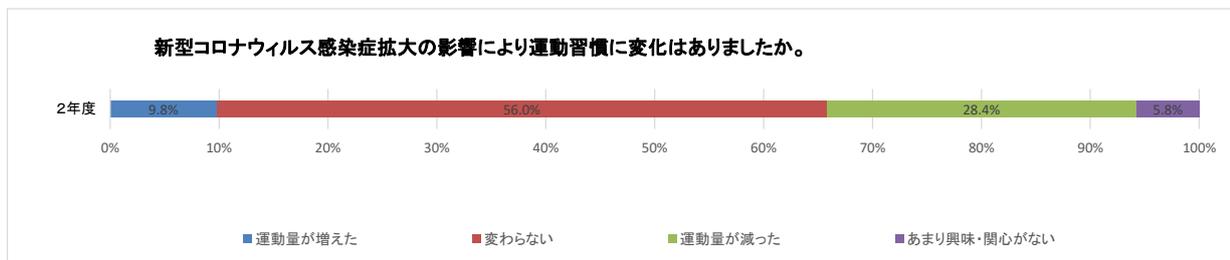


問26 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、運動習慣に変化はありましたか。

- 全体で半数以上の方が「変わらない」と回答している。
- 「運動量が増えた」は28.4%で、「運動量が減った」の9.8%よりも多い。

	全体	500名	男性	250名	女性	250名
運動量が増えた	49	9.8%	22	8.8%	27	10.8%
変わらない	280	56.0%	148	59.2%	132	52.8%
運動量が減った	142	28.4%	65	26.0%	77	30.8%
わからない	29	5.8%	15	6.0%	14	5.6%

	29歳以下	100名	30歳代	100名	40歳代	100名	50歳代	100名	60歳以上	100名
運動量が増えた	11	11.0%	13	13.0%	16	16.0%	9	9.0%	0	0.0%
変わらない	53	53.0%	55	55.0%	50	50.0%	56	56.0%	66	66.0%
運動量が減った	30	30.0%	27	27.0%	28	28.0%	27	27.0%	30	30.0%
わからない	6	6.0%	5	5.0%	6	6.0%	8	8.0%	4	4.0%



問27 どのような運動をしましたか、またはするようになりましたか。

- ・ 「ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)」が、男女ともに最も多い。
- ・ 「ランニング・ジョギング」も40%を超えており、2番目に多い。

	全体	49名	男性	22名	女性	27名
1 ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)	40	81.6%	19	86.4%	21	77.8%
2 ランニング・ジョギング	21	42.9%	12	54.5%	9	33.3%
3 階段昇降(※2アップ3ダウン運動等)	14	28.6%	6	27.3%	8	29.6%
4 体カトレーニング(フィットネスクラブや自宅で室内運動器具を使う体カづくりを含む)	18	36.7%	8	36.4%	10	37.0%
5 ヨガ・エアロビクス・バレエ・ピラティス・	8	16.3%	1	4.5%	7	25.9%
6 体操(ラジオ体操・職場体操・美容体操等)	7	14.3%	2	9.1%	5	18.5%
7 水泳	5	10.2%	1	4.5%	4	14.8%
8 サッカー・フットサル	5	10.2%	3	13.6%	2	7.4%
9 野球・ソフトボール	3	6.1%	1	4.5%	2	7.4%
10 バレーボール・ソフトバレーボール・ビーチバレー	2	4.1%	0	0.0%	2	7.4%
11 テニス・ソフトテニス	1	2.0%	0	0.0%	1	3.7%
12 バドミントン	3	6.1%	0	0.0%	3	11.1%
13 卓球	2	4.1%	0	0.0%	2	7.4%
14 登山・トレッキング	4	8.2%	1	4.5%	3	11.1%
15 ハイキング・オリエンテーリング	3	6.1%	1	4.5%	2	7.4%
16 ゴルフ(練習場でのゴルフを含む)	3	6.1%	1	4.5%	2	7.4%
17 自転車(BMX含む)・サイクリング	4	8.2%	1	4.5%	3	11.1%
18 ボルダリング	2	4.1%	0	0.0%	2	7.4%
19 スキー・スノーボード	1	2.0%	0	0.0%	1	3.7%
20 釣り	2	4.1%	0	0.0%	2	7.4%
21 キャッチボール・縄跳び	1	2.0%	0	0.0%	1	3.7%
22 その他	1	2.0%	0	0.0%	1	3.7%
合計(複数回答可)	150	306.1%	57	259.1%	93	344.4%

	29歳以下	11名	30歳代	13名	40歳代	16名	50歳代	9名	60歳以上	0名
1 ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)	8	72.7%	12	92.3%	13	81.3%	7	77.8%	0	0.0%
2 ランニング・ジョギング	7	63.6%	4	30.8%	7	43.8%	3	33.3%	0	0.0%
3 階段昇降(※2アップ3ダウン運動等)	5	45.5%	3	23.1%	4	25.0%	2	22.2%	0	0.0%
4 体カトレーニング(フィットネスクラブや自宅で室内運動器具を使う体カづくりを含む)	7	63.6%	7	53.8%	2	12.5%	2	22.2%	0	0.0%
5 ヨガ・エアロビクス・バレエ・ピラティス・	2	18.2%	1	7.7%	3	18.8%	2	22.2%	0	0.0%
6 体操(ラジオ体操・職場体操・美容体操等)	1	9.1%	2	15.4%	2	12.5%	2	22.2%	0	0.0%
7 水泳	1	9.1%	0	0.0%	3	18.8%	1	11.1%	0	0.0%
8 サッカー・フットサル	3	27.3%	2	15.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
9 野球・ソフトボール	2	18.2%	1	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
10 バレーボール・ソフトバレーボール・ビーチバレー	2	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
11 テニス・ソフトテニス	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
12 バドミントン	2	18.2%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%
13 卓球	1	9.1%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%
14 登山・トレッキング	2	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	22.2%	0	0.0%
15 ハイキング・オリエンテーリング	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	2	22.2%	0	0.0%
16 ゴルフ(練習場でのゴルフを含む)	2	18.2%	1	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
17 自転車(BMX含む)・サイクリング	1	9.1%	0	0.0%	3	18.8%	0	0.0%	0	0.0%
18 ボルダリング	2	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
19 スキー・スノーボード	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
20 釣り	1	9.1%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%
21 キャッチボール・縄跳び	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
22 その他	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%
合計(複数回答可)	53	481.8%	33	253.8%	41	256.3%	23	255.6%	0	0.0%